3071	162	題号不明	茂惠一郎	3071	言語	如月の雲を離さず野の欅	2006	『角川俳句大歳時記　春』	37	￥50	￥1	￥1	春
3072	162	題号不明	茂惠一郎	3072	言語	水槽を鮫の彎曲春の昼	2006	『角川俳句大歳時記　春』	46	￥50	￥1	￥1	春
3073	162	題号不明	茂惠一郎	3073	言語	鶏孵り豚太り富士雪解せり	2005	『二乃座』	61	￥50	￥1	￥1	春
3074	162	題号不明	茂惠一郎	3074	言語	壬生狂言端から鉦を鳴らしけり	2005	『二乃座』	47	￥50	￥1	￥1	春
3075	162	題号不明	茂惠一郎	3075	言語	弘法の山の初音にして巧み	2005	『二乃座』	117	￥50	￥1	￥1	春
3076	162	題号不明	茂惠一郎	3076	言語	日面の落花吹かれて金色に	2005	『二乃座』	121	￥50	￥1	￥1	春
3077	162	題号不明	茂惠一郎	3077	言語	白木蓮一瓣空を滑り落つ	2005	『二乃座』	185	￥50	￥1	￥1	春
3078	162	題号不明	茂惠一郎	3078	言語	目つむれば眠つてしまふ諸葛菜	2006	『角川俳句大歳時記　春』	552	￥50	￥1	￥1	春
3079	162	題号不明	茂惠一郎	3079	言語	三笠山転げてきたる日雷	2005	『二乃座』	209	￥45	￥1	￥1	夏
3080	162	題号不明	茂惠一郎	3080	言語	夏富士に発す一水野に太る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	97	￥45	￥1	￥1	夏
3081	162	題号不明	茂惠一郎	3081	言語	海水着濡らさず少女椅子にあり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	164	￥45	￥1	￥1	夏
3082	162	題号不明	茂惠一郎	3082	言語	水貝や暮れ落つ島に雷起る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	202	￥45	￥1	￥1	夏
3083	162	題号不明	茂惠一郎	3083	言語	初風炉の畳に上がる山の蟻	2005	『二乃座』	127	￥45	￥1	￥1	夏
3084	162	題号不明	茂惠一郎	3084	言語	早発ちに鶏を騒がせ富士詣	2005	『二乃座』	69	￥45	￥1	￥1	夏
3085	162	題号不明	茂惠一郎	3085	言語	鱧食ふや通天閣を降りて来て	2005	『二乃座』	135	￥45	￥1	￥1	夏
3086	162	題号不明	茂惠一郎	3086	言語	黒揚羽舞ひ来て樹下に風起す	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	457	￥45	￥1	￥1	夏
3087	162	題号不明	茂惠一郎	3087	言語	人の恋恋の螢と相寄りぬ	2005	『二乃座』	196	￥45	￥1	￥1	夏
3088	162	題号不明	茂惠一郎	3088	言語	みんみんや弥陀それぞれに九品の手	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	478	￥45	￥1	￥1	夏
3089	162	題号不明	茂惠一郎	3089	言語	草かげろふ草の色して吹かれけり	2005	『二乃座』	82	￥45	￥1	￥1	夏
3090	162	題号不明	茂惠一郎	3090	言語	万緑の雨に鳥獣生れつぐ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	545	￥45	￥1	￥1	夏
3091	162	題号不明	茂惠一郎	3091	言語	神官の妻が出て掃く麝の花	2005	『二乃座』	201	￥45	￥1	￥1	夏
3092	162	題号不明	茂惠一郎	3092	言語	鳶の輪に斬り込む鳥秋高し	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	77	￥46	￥1	￥1	秋
3093	162	題号不明	茂惠一郎	3093	言語	鰯雲大坂城下南北に	2005	『二乃座』	142	￥46	￥1	￥1	秋
3094	162	題号不明	茂惠一郎	3094	言語	待宵の妙義膚へをなめらかに	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	93	￥46	￥1	￥1	秋
3095	162	題号不明	茂惠一郎	3095	言語	杉よりも松を精しく十七夜	2005	『二乃座』	8	￥46	￥1	￥1	秋
3096	162	題号不明	茂惠一郎	3096	言語	朴よりも樺の明るし山あらひ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	124	￥46	￥1	￥1	秋
3097	162	題号不明	茂惠一郎	3097	言語	曳網に海豚つれ啼き浜の秋	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	156	￥46	￥1	￥1	秋
3098	162	題号不明	茂惠一郎	3098	言語	祖にひとり馬方がゐて柚味噌好き	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	217	￥46	￥1	￥1	秋